

## 平成26年度 小・中学校の授業等で活用できる「親学習」研修



更新日：2014年9月22日

### 平成26年度 小・中学校の授業等で活用できる「親学習」研修を開催しました。



平成26年7月30日（水曜日）午後、大阪府教育センターにて、教職員対象の親学習研修を開催しました。

教職員が学校の授業で行われている親学習ワークを実際に体験しながら、その手法などについて学びました。府の養成講座を修了し、地域で精力的に親学習を実践する親学習リーダーが講師となり、親学習の進め方のポイントや、児童・生徒の反応などの話も交えて進めました。

#### 1.実施日時

平成26年7月30日（水曜日） 14時から17時

#### 2.実施場所

大阪府教育センター 5階 第10研修室

#### 3.対象




市町村立小・中・特別支援学校教職員  
市町村教育委員会学校教育担当職員、家庭教育担当職員  
府内私立小・中学校教職員  
府立学校教職員（東大阪市立高校、岸和田市立高校を含む）

参加者数 24名

#### 4.内容

1. 講義 「親学習について」
2. 実践報告・ワークショップ  
「小・中学校における親学習の実践」 「親学習教材を活用した授業展開について」  
講師 親学習リーダー 伴野 多鶴子 さん（豊中市）

#### 5.研修会の様子

		
<p>府内の教職員、市町村教委担当者 24名が参加</p>	<p>講師は、豊中市親学習リーダーの 伴野多鶴子さん</p>	<p>府教委職員より 親学習の説明</p>



沐浴人形を使って赤ちゃんを抱く  
疑似体験



親学習教材を活用して  
2つのワークを学ぶ



親学習ワークの体験を通して、進め方や  
その活用について学ぶ

## 6.アンケートより

- ・以前から詳しく知りたい取組みだと思っていたので受講しました。このワークを通して、子どもたちに、大切に思われていることに気付いてほしいと思いました。
- ・今回初めて「親学習」について知りました。もっと深く理解したいと思いました。
- ・「親を知る」は保護者会で活用したいと思いました。
- ・とても興味深い教材でした。
- ・子どもたちが、自分の生活を見直す機会として、また、将来を考える場として、このような切り口があることを教えていただきました。

このページの作成所属  
[教育庁 市町村教育室地域教育振興課 地域連携グループ](#)



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホーム](#) > [教育・学校・青少年](#) > [社会教育・教育コミュニティ・生涯学習](#) > [家庭教育支援](#) > 平成26年度 小・中学校の授業等で活用できる「親学習」研修

[お問合せ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

**大阪府**  
(法人番号  
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 (代表電話) 06-6941-0351  
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話) 06-6941-0351

[大阪府庁への行き方](#)

© Copyright 2003-2022 Osaka Prefecture, All rights reserved.